

令和4年7月1日（金）に防災センターにて、北東部地域協力ネットワーク設立準備の第3回ワーキンググループを開催しました。一部オンラインも含めて、28名の方にご参加いただきました。リアル会議でのやり取りは6月1日の第2回開催に続き、2回目ですが、これまでのオンラインも含め、会場で顔の見える関係ができつつあり、開始前後でも活発な交流が行われていました。

### 第3回ワーキンググループについて

今回の第3回ワーキンググループは、6月に行った第2回ワーキンググループを踏まえつつ、テーマ1として「10年後の地域がどうなっている？」と題して、10年後の地域の予想の姿と理想の姿について、各班で議論していただき、地域の未来像についての共有を行いました。テーマ2として、この未来像を踏まえて、「未来のために取り組む3つのこと」をテーマに、理想の未来に向けて、取り組むべきことを全体で議論いただきました。

日頃、地域に向き合っている皆さんからは、最初は未来について、地域のつながりが弱くなっているや、高齢化による担い手の不足など、悲観的な声も多く聞かれて、少し暗い雰囲気にもなりましたが、自分の知らない分野の現在の取り組みや、未来の予測など、お互いに良い刺激を受けながら、最後には地域のつながりを作っていくために、つながる場づくりやイベントの開催、そして、知り合った人をつなげていく継続的な仕掛けの必要性など、地域協力ネットワークが担うべき機能や目指すべき未来についてのイメージが共有されました。



グループ発表の様子



グループで協力して発表いただきました。



暑い日にもかかわらず、多くの方にご参加いただきました。

### 10年後の地域はどうなっている？

グループワークの1ターン目は、10年後の地域の予想と理想について、まずは個人で、そしてグループ内で議論いただきました。

#### 【予想】

##### <ネガティブな予想>

- ・担い手の高齢化
- ・農地、緑地の減少
- ・自治会の運営困難
- ・つながりの減少
- ・モラル、マナーの低下

##### <ポジティブな予想>

- ・コミュニティスクールの発展
- ・新たな機能を持つ学校の建設
- ・学校を中心としたコミュニティの形成
- ・デジタルの活用
- ・医療の発達

#### 【理想】

- ・地域の参加が生活の一部に！
- ・若い世代が、経済的、時間的、精神的にも余裕のある社会
- ・地域で一つのことを一緒にしたい
- ・孤独死のないつながりのある社会
- ・畑や緑を守る
- ・デジタルでないつながりのある社会
- ・多世代が集える学校に！

# 各グループからのアイデア

グループワーク1 A班

10年後の地域はどうなっている？

予想	自治会 先行不運 暗 (カ、ア、ソ) 30代以下 働けるだけ 地域への個人情報 デジタル 普及 促進 PTA 申込あり 居場所？ 高齢者 増加 増加 増加 増加 増加
理想	地域の参加が生活の 一部分

グループワーク1 B班

10年後の地域はどうなっている？

予想	① 全人口減少 (1.5倍増) 高齢化 増加 増加 (増加) ② 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 (増加) ③ 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 (増加) ④ 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 (増加) ⑤ 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 (増加)
理想	前向き

グループワーク1 C班

10年後の地域はどうなっている？

予想	・後継者がいない。 ・つながりが少ない。 ・仮想現実
理想	・地域でのつながり 一緒に 一緒に 一緒に 一緒に 一緒に ・共生社会の発展 助け合いのしくみ作り ・孤独死がない つながり作り (増強)

グループワーク1 D班

10年後の地域はどうなっている？

予想	・高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 ・高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 ・高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加
理想	仲間が いる 仲間が いる 仲間が いる

グループワーク1 E班

10年後の地域はどうなっている？

予想	① 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 ② 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 ③ 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 ④ 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加 ⑤ 高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加
理想	高齢者が 増加 増加 増加 増加 増加

未来の技術や人々の生活スタイルの変化に関わらず、人と人とのつながりのある社会については、皆さんで一致した理想でした。

また、10年後予想では、いま取り組み始めたコミュニティスクールが進展し、学校と地域のあり方が大きく変わっているのでは？という予想が印象的でした。

## 未来のために取り組む3つのこと

ワークの2として、先の将来像を踏まえて「未来のために取り組む3つのこと」として、全体で理想の未来の実現のために、今必要なこと、重要なことについて各グループにて議論しました。

各グループで様々なアイデアを出していただきましたが、子ども食堂のような多世代が交流できる場づくり、伏見通りのウォーキング大会など、親子や多世代でお参加できるイベントを通じて、地域の魅力を知ってもらうこと、地域にいる人を知ってもらうこと、農地や土を残すことの大切さを知ってもらうこと、地域への愛着を深めてもらうこと、そして一緒に活動できる仲間を増やすことが必要であるということという意見がありました。

そのうえで、イベントを行うだけではなく、その参加者が担い手になって関わっていける仕組みや、参加者同士がつながっていける仕組みなど、それなりの戦略も必要との声もありました。

地域協力ネットワークの目指すべき方向性が見えてきました。

グループワーク2 未来のために今すべきこと？ 全体ワーク A班

未来のために取り組む3つのこと

1	SNSなどで情報発信
2	お互いを知り合える場作り
3	集える場所

グループワーク2 未来のために今すべきこと？ 全体ワーク D班

未来のために取り組む3つのこと

1	高齢者も残す仲間作り
2	コミュニティイベント
3	子どもも親と一緒に参加の場作り

グループワーク2 未来のために今すべきこと？ 全体ワーク B班

未来のために取り組む3つのこと

1	地域のつながりづくり (必要準備)
2	地域での即け合い (口頭でも同じように話し合える)
3	地域にのびるしくみ作り (高齢者も残す 高齢者 高齢者 高齢者 高齢者)

グループワーク2 未来のために今すべきこと？ 全体ワーク E班

未来のために取り組む3つのこと

1	多世代の交流の場作り (高齢者も残す 高齢者 高齢者 高齢者 高齢者)
2	高齢者も残す仲間作り (高齢者も残す 高齢者 高齢者 高齢者 高齢者)

グループワーク2 未来のために今すべきこと？ 全体ワーク C班

未来のために取り組む3つのこと

1	地元の魅力を知らせよう。地元愛!! → 中学生への教育 地域産業を知ってもらう
---	---

## 今後のスケジュール

今回は8月3日に第4回ワーキンググループ兼第1回全体会を予定しています。第1回全体会にて、設立準備会を立ち上げ、設立準備委員の皆さんと準備委員会にて、詳細を検討し、10月頃に第2回目となる全体会、令和5年2月の設立に向けて、さらに皆さんとの取組みを進めて参ります。